



九中だより

令和8年6月26日

No. 3

荒川区立第九中学校

校長 奥秋 直人

〒116-0012 荒川区東尾久 2-23-5

TEL:03-3892-7834 / FAX:03-3819-6818

<http://www.aen.arakawa.tokyo.jp/ARAKAWA-9-J/>

「十人十色」

夜間学級副校長 大塚 尚弘

今年度夜間学級は、16歳から76歳、7カ国の生徒 33名で日々、夕方から学習に取り組んでいます。日本語の学習が中心になる生徒、進学に向けての学習が中心になる生徒、それぞれが目標と強い向上心を持って学業に励んでいます。

先日の夕礼で生徒たちに「十人十色(じゅうにんといろ)」という言葉を紹介しました。異なる性別、年代、国や地域の生徒たちが、熱心に学業に励む姿を後押しするとともに、お互いの違いをいっそう理解し、より良い学校生活を築いてほしかったからです。

違いは悪く働いてしまうことがあります。自己中心的な考えにより、他人が間違っていると思い込んでしまいます。「こういうものでしょう。当たり前でしょう。だから、あなたが悪い。」と相手を非難してしまうことがあります。

一方、どうすれば違いが良く働くのでしょうか。それは、きっと中学校生活を通して、考え、感じ、学んでいくのだと思います。身をもって会得していくのだと思います。例えば、生徒の皆さんでしたら運動会を思い出してみてください。当日を迎えるまではいろいろあったと思います。しかし、それらを乗り越え、みんなでクラスや学年の目標に向い、熱中したからこそ素敵な1日になったのではないのでしょうか。そこにヒントがあるのだと思います。

生徒の皆さんには、人それぞれの違いが、集団や社会でより良く発揮されるにはどうすればいいかを、中学校で精一杯学んでほしいと思います。そして「共生社会」と言われる現代を、他者とともに自分らしく幸せに生きていってほしいと願っています。

最後になりましたが、私は4月より荒川九中で勤め始めました。その中で、先生方、在校生の皆さん、地域・保護者の皆様のご協力のおかげで、多くの方に「夜間学級」の存在を知っていただいていることに感謝しております。

今年度も行事や授業での通常学級との生徒の交流や、研修での先生方による交流を深めて参ります。夜間学級の行事、学校公開の日程も公開して参りますのでぜひ、夜間学級にお越し下さい。

夜間学級連合バレーボール大会



6月6日(土)、東京都夜間中学校研究会の7校連合行事であるバレーボール大会(会場:世田谷区立三宿中学校)に14名の生徒が参加いたしました。

今年は、勝敗を競うAチームと、交流を深めながらプレーを楽しむBチームの2チーム編成で大会に参加しました。授業後に練習を重ね、「全員がコートに立ち、全員で優勝を勝ち取ることを」目標に、チーム一丸となって大会に向けて準備を進めてきました。また、大会に参加しない生徒も壮行会の準備や応援に力を尽くし、参加する仲間へ温かいエールを送りました。

大会では、一人ひとりが練習の成果を発揮し、Aチームは見事優勝を果たしました。Bチームも、学校の枠を越えて交流を深めながら、バレーボールを楽しむことができました。この大会で培った団結力を、今後の学校生活や学習にも生かしていきます。

今後の主なスケジュール

6月27日(土) オープンスクール(土曜公開授業) 3年進路説明会 2年下田保護者会

6月29日(月) 水泳指導②

6月30日(火) 3年マネープラン授業

7月 7日(火)～7月14日(火) 三者面談(全学年)

7月15日(水) 薬物乱用防止教室

7月17日(金) 終業式

第72回 運動会

第九中学校第72回運動会は、5月30日（土）に、好天に恵まれた中、開催いたしました。今年度は種目や時間等の見直しを行い、10時に運動会を開始することにしました。昨年までと比べ、生徒、教員ともに準備やクラスの団結のための時間が取れ、落ち着いた中で開会式を迎えました。代表生徒の力強い選手宣誓が、五月晴れの空に響き、運動会がスタートしました。

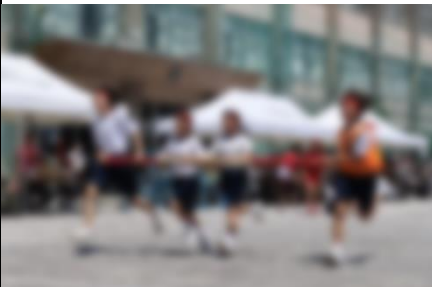
午前の部では、各学年の全員リレーが行われました。各学年で手に汗握る好レースが繰り広げられました。どのクラスも生徒たちが、どうしたらうまくバトンパスができるのか、順位を上げることができののかを本番直前まで考え、レースに臨みました。バトンパスは日頃の練習の成果が出ていました。仲間への大きな声援もとても力強く、頼もしい姿です。何よりも、「バトンに思いをつなぐ」という各クラスの強い思いが、見ている人の心をひきつけていたように思えます。

午前の部の最後は色別対抗リレーでした。各クラスの代表が学年をつなぐ、立派なレースを繰り広げました。色別に自分たちで走順を考え、バトンパスを工夫し、力強い走りで盛り上げてくれました。その後は、有志による100メートル走と「夢いっぱい」でした。走りに自信のある生徒たちが、エントリーして100メートル走に挑みました。出場した生徒の表情からも精一杯走り終えたという達成感が感じ取れました。「夢いっぱい」は九中の伝統的な演目です。事前練習に参加した生徒を中心に、先生方、保護者の皆様、卒業生、地域の皆様にも参加していただき、様々な世代を超えて一つの演技を作り上げることができたと思います。参加していただいた皆様、ありがとうございました。

午後の部は、学年種目です。1年生の「台風の日」はなかなかコーンを回るときのスピードや力加減が最初はうまくいかず、苦勞していましたが、当日は1年生らしい元気さで、クラスで協力して好レースを繰り広げました。2年生の「三人四脚」は声のかけ方やチームワークが勝負の分かれ目です。各チームともに大きな声で励まし合っていた姿が印象的でした。3年生の「大縄跳び」はチーム、クラス全体の3ゲームで回数を競いました。並び方や回し方など、3年生らしくしっかりと話し合っ、当日は両クラスとも良い結果を残すことができました。

そして男子の「ソーラン節」。男子全員が力強い演技でフォーメーションを変えながら踊る姿は圧巻でした。3年生が中心になり、課題を毎日話し合いながら当日を迎えました。演技前の掛け声や、演技後の男子の「やり遂げた」という表情はとてよかったです。また今年度も四町会の半纏をお借りして、演技をすることができました。ご協力ありがとうございました。最後は3年女子の「荒城の月」と女子全員のダンスです。静まり返った校庭に美しく入場してくる姿や、時に繊細に時に力強い演技はやはり、九中の伝統を感じさせてくれるものでした。演技をする3年女子の真剣な表情は、「凛々しさ」という言葉がとても似合っているように思えました。そして1、2年生を交えたダンスは華やかで、見ている我々も楽しくなるものでした。男子も女子も3年生を中心に、運動会を成功させてくれたと思います。

本年度の運動会では1、3年生はクラスごとに1組が赤組、2組が白組に、2年生はクラスを赤組と白組に分ける形で点数を競い合い、実施いたしました。結果は赤組が優勝となりましたが、どの生徒も最後まであきらめず全力を出し切る姿がとても感動的でした。暑い中の運動会となりましたが、200人近い方々にご来校いただきました。生徒たちの頑張りや皆さんの温かい拍手と声援で第72回運動会を終えることができました。本当にありがとうございました。

〈生徒宣誓〉 	〈荒城の月〉 	〈ソーラン節〉 
〈1学年学年種目「台風の日」〉 	〈2学年学年種目「三人四脚」〉 	〈3学年学年種目「大縄跳び」〉 

生徒総会が行われました

5月14日(木)に生徒総会が行われました。生徒総会は、学校生活が全校生徒にとってより良いものとなるよう生徒一人ひとりが様々な課題について自分の事として考え、共に話し合う大切な場です。「積極的に活動に取り組む」生徒会を中心に、生徒総会が有意義なものとなるよう、4月から各種委員会で学校生活の課題やテーマについて議論した内容を、議案書にまとめてきました。それをもとにし、各学級で「みんなにとって学校をより良くするためには何が必要か」を考え各種委員会に対する質問や意見を議論しました。

今年の生徒総会でも、先輩たちが後輩たちに向けてそれぞれの委員会で行っている活動についてしっかりと説明している姿が見られました。1年生も真剣に議論に参加していました。この生徒総会をきっかけに、生徒一人ひとりが九中のために何ができるか常に考え、九中生みんながお互いを思いやりながら気持ちよく、学校生活を送れる環境にしていきたいと思います。



社明パレード

6月7日(日)、社会を明るくする運動「街頭パレード」(尾久地区)が行われ、本年度も九中吹奏楽部22名が参加し演奏を披露してくれました。当日は尾久小学校校庭に多くの人が集い、盛大な開会式からスタートしました。九中吹奏楽部は第2梯団でパレードを行い、尾久西小学校までの都電沿いの道のりを元気いっぱい演奏してくれました。途中、たくさんの方から温かい拍手や声援をいただき、盛り上がったパレードとなりました。多くの方々に応援してもらい無事に社明パレードを終えることができました。パレード後、参加した部員、一緒に歩いてくださった保護者の皆様ともに、充実した思いになることができました。

今後も地域の方々に吹奏楽部の演奏を聴いていただく機会をたくさん作っていきたいと思います。青少年育成尾久地区委員会の皆様を始め、地域の各団体の方々に改めて感謝申し上げます。引き続き第九中学校吹奏楽部へのご支援、よろしくお願いいたします。



夜間学級清里移動教室

夜間学級では6月12日(金)~13日(土)に清里へ移動教室に行ってきました。西日暮里駅に集合後、バスで中央道を通り、最初は高根クラインガルテンでほうとう作り体験をしました。班に分かれて職員の方に教えてもらいながら協力して



作ったほうとうを、同じ机を囲んで美味しくいただきました。その後、雷注意報のため美し森展望台への登山は見合わせ、「ベジタボール・ウィズ」でプラネタリウムを鑑賞しました。宇宙の神秘に包まれ、素敵なひと時になりました。2日目は萌木の村オルゴール博物館で幻想的な音楽の世界に触れ、山梨県立考古学博物館で歴史を学習しました。最後の火おこし体験では火がついた瞬間の達成感に満ちた表情がとても印象的でした。

移動教室で清里や日本の文化に触れるだけでなく、時間を守ることや自分の役割を責任をもって果たすことの大切さを学びました。

運動部、頑張っています！～夏季総合体育大会～

運動部の3年生にとって最後の大会となる夏季総合体育大会が各種目で行われています。第九中学校では生徒数の減少により、女子バスケットボール部において単独チームを作れないため、合同チームを結成しての参加となりました。各種目で熱い試合が繰り広げられ、参加した生徒たち、顧問の先生たちの一生懸命な姿、保護者の方々が必死に声援を送る姿がとても印象的でした。各部活動の大会での様子をお伝えします。

【女子バレーボール部】

2、3年生の部員合計10人が、緊張感で表情が強張る中、夏季大会に挑みました。全員が試合に出場し、これまでの練習の成果を発揮することができました。新入部員の1年生11人が応援する声も試合を重ねるにつれて大きくなっていき、最後は九中バレー部が一体となって試合に向かうことができました。最後の試合は、相手のマッチポイントになりながらも、粘り強くボールを繋ぎ、お互いに助け合いながら連続得点を重ねましたが、残念ながら敗れてしまいました。最後のミーティングでは、涙をこらえながらも、3年間一緒に頑張ってきた部員への感謝の言葉と、後輩へのエールを伝え、「3年間本当に楽しかった。」という言葉もありました。

【バスケットボール部】

女子は部員が2、3年生3名のみで、原中学校と合同チームで出場しています。初戦は第五中学校と戦い、全員が試合に出場することができました。それぞれのやるべき役目を果たし、原中学校と力を合わせて戦うことができました。準決勝では、尾久八幡中学校と戦いました。終始接戦だった試合展開で、1本のシュート、1回のディフェンスが鍵となる大事な場面がたくさんありました。結果は延長戦の末、5点差で敗れてしまいました。悔しくて涙を流しましたが、27日(土)は3位決定戦があります。第七中学校と戦うために、気持ちを切り替え、3年生最後の大会を良い成績で終われるよう、最後まで精一杯がんばりますので、応援よろしくお願いいたします。

男子は単独チームとして出場し、初戦の第三中学校との試合では、緊張からなかなか自分たちのリズムが作れない状況が続きました。終始追いかける試合展開でしたが、良いディフェンス、良いシュートを決める場面もあり、最後まで諦めずに戦ってくれました。結果は敗れてしまい、九中らしいバスケットボールができる雰囲気をつくることができず、とても悔しい気持ちでいっぱいです。しかし3年間、誰ひとり欠けることなく、少ない人数でしたが最後まで諦めずに一緒に戦ってくれた3年生の姿に感謝しています。ここまで頑張ってきた自分たちの姿を認め、そして誇りをもち、これからの生活の自信につなげていきましょう。



【ソフトテニス部】

男子の個人戦では、2ペアが出場しました。どの選手も日頃の練習の成果を発揮し闘ってくれていました。3年生の〇〇・〇〇ペアは第5シードでの出場となり、大きなプレッシャーがかかる中でしたが、1つ1つ勝ち抜き、最後は準々決勝で敗れて都大会出場は逃してしまったものの、堂々のベスト8となることができました。また、もう1組の3年生〇〇・〇〇ペアは接戦の末、2戦目で惜しくも負けてしまいましたが、その相手ペアはそのまま勝ち上がりベスト8となるほどの実力あるペアでした。翌日の団体戦では、予選を勝ち抜き決勝トーナメントまで残りました。都大会出場がかかった試合で惜しくも敗退し、都大会へは出場できませんでしたが、最後まであきらめずによく闘いました。女子は3年生の〇〇・〇〇ペアと2年生の〇〇・〇〇ペアが個人戦・団体戦に出場しましたが、どちらも力及ばず敗退してしまいました。2年生には、この悔しさを来年ぜひ、晴らせるようにさらに頑張してほしいと思います。



最後の夏の大会は3年生の皆さんにとって、大きな財産となったはずで、それらを今後の生活にしっかりと活かしてほしいと思います。保護者の皆様におかれましては、大会での応援、本当にありがとうございました。今後とも引き続きご支援をよろしくお願いいたします。